

みつけコミュニティスクール・ナビ



令和2年 9月 30日 第60号

刈谷田川で自然学習と魚釣りを楽しもう ～わくわく体験塾中止の中で～



今年度の「わくわく体験塾」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止いたしました。そんな中で、これまでの実績を基に刈谷田川かわまちづくり実行委員会が、標記の事業を小学4～6年生を対象に8月7日（金）、12日（水）の二日間実施されました。

特に、感染症対策として、①両日ともマイクロバス定員の半数を募集 ②受付時に検温、手指消毒、体調確認 ③バスの消毒 ④体験時以外はマスク着用などを実施して、活動に取り組みました。

両日とも雨まじりの天候で開催が危ぶまれましたが、現地では天候も回復し、概ね日程通りに体験がすることができました。

子供たちの健やかな成長を願う、地域の素晴らしい取組であると感じました。



【ニジマスが釣れたよ】



【安全に気を付けて川遊び】

夏季も地域の皆様から協力をいただいています

市内の各学校では、日々地域の皆様から協力を得ています。学校の活動に対して、地域コミュニティをはじめとした各種組織が協力し、十分な協力体制を構築しているのは、見附市が最先端であると感じます。地域と保護者と学校とが手を取り合っ、子供たちのことを考える素晴らしいこの取組、今年度も継続されています！



見附小学校では、庄川平コミュニティの皆様から、秋野菜の栽培用に学校の畑を耕していただきました。



上北谷小学校では、農援隊の皆様と全校児童とで、上北オータムフェスティバルで活用するもち米を収穫しました。

